

お知らせ

シルバー人材センターの  
仕事内容などを紹介します  
「ちよこちゃんカフェ」



▼日時 7月18日(火)午後1時30分～3時

▼会場 市総合福祉センター(中央1丁目)

▼内容 シルバー人材センターの女性会員が、筆耕、内職、家事援助、せっけん作り、ハイキングクラブなど、自身の仕事内容やクラブ活動について紹介する。

▼対象 市内在住の60歳以上の女性。

▼申込期限 6月20日

▼申込方法 電話で、シルバー人材センター ☎(633)5300へ。

シニア世代のための  
懇談・相談・交流の場  
「ふれあい村」

▼日時 6月13・21・29日、午前10時～正午。

▼会場 市総合福祉センター他。

▼内容 雑談、ゲーム、脳トレ、情報交換などでストレス解消。

▼対象 市内在住か通勤する、おむね50歳以上の人。

問県シニアサポーター ☎090(9000)2456、高齢福祉課 ☎(632)2368

B型肝炎訴訟で

給付金が  
支給されます

昭和60年代初頭まで、集団予防接種で行われていた注射器の連続使用が原因で、B型肝炎に感染した人は、国から給付金が支給されます。

▼対象 次の条件をすべて満たす人。①B型肝炎に持続感染している②満7歳になるまでに集団予防接種を受けた③昭和23年7月1日～昭和63年1月27日に、集団予防接種を受けた④集団予防接種以外の感染原因(母子感染・輸血など)がない。

なお、給付金対象者から母子感染している人や相続人も給付対象。

▼その他 給付金を受けるためには、救済条件があり、国を相手とした国家賠償請求訴訟を起こすなどの手続きが必要になります。詳しくは、厚生労働省電話相談窓口

☎03(3595)2252へ。

問保健予防課 ☎(626)1114

HIV検査を受けていないあなたへ  
あなたの行動で未来が変わる

☎1004526

問保健予防課 ☎(626)1114



エイズは、HIVウイルスに感染することで、体を病気から守っている機能(免疫)が破壊される病気です。

HIV感染後、自覚症状がない時期が数年続き、適切な治療を受けなかった場合、平均5～10年でエイズを発症するといわれています。

HIV感染を予防するために、正しい行動や検査について、できることを考えてみませんか。

▼自分には関係ないと断言できますか HIVの感染経路は、約8割が性行為によるものです。性行為の経験があるすべての人に関係のある病気です。

昔付き合った人、その元彼・元彼女、さらにその元彼・元彼女、関わるすべての人が感染していないとは断言できません。

▼NO SEX or コンドーム HIVの感染予防のためには、性行為をしない(No Sex)か、安全な性行為(Safer Sex)をすることです。コンドームを正しく使用することで、HIVの感染をほぼ100%予防できます。

▼病気をコントロールできる時代です 現在の治療

は、体内のHIVを完全に除去する方法はないものの、エイズ発症前から適切な治療を行えば、症状の進行は抑えられます。

▼検査を受けてみようと思ったら

①保健予防課へ電話し、検査日時を確認。予約する。  
②検査当日、直接、各会場へ。保健師などによる問診と採血を実施。

③即日検査は当日、通常検査は約1週間後に、検査結果をお知らせ。詳しくは、47ページをご覧ください。

▼その他 検査は匿名・無料で受けられます。なお、即日検査は要予約、通常検査は予約不要。

6月1～7日はHIV検査普及週間 休日・即日検査を実施します

☎1004527

▼日時 6月3日(土)午後1時30分～3時。

▼会場 保健所(竹林町)。

▼内容 HIV抗体・梅毒検査。保健師による問診と採血。保健師による面接にて結果をお知らせ。

▼定員 先着15人。

▼申込方法 市☎の申し込みフォームから必要事項を入力するか、電話で、保健予防課 ☎(626)1114へ。

▼その他 毎月、エイズ(HIV抗体)検査・性感染症検査・ウイルス性肝炎検査を実施しています。詳しくは、47ページをご覧ください。

# 9月の健診予約ができます

ID 1004400

健康増進課 ☎ (626) 1129

## 申込方法

### ■ 集団健診（市保健センター他）

- ▼ 電話 市集団健診予約センター ☎ (611)1311へ。
- ▼ インターネット パソコン・スマートフォンから、集団健診予約システムHP [URL1](#)へ。

### ■ 個別健診（市内指定医療機関）

受診する前に指定医療機関へ、直接、お問い合わせください。指定医療機関については、市HPまたは「健康づくりのしおり」をご覧ください。

集団健診予約システムHP



### 特定健康診査（健康診査）・各種がん検診（胃・肺・大腸・前立腺）

- ▼ 対象 市内に住民登録のある40歳以上の人。年齢や性別、加入する医療保険によって、受診できる項目が異なります。

会場	期日・受付時間
市保健センター (トナリエ宇都宮9階) <small>※無料駐車場はありません。 ※自転車は立体駐車場1階屋内駐輪場をご利用ください。</small>	1日(金)・2日(土)・3日(日)・7日(木)・9日(土)・10日(日)・11日(月)・15日(金)・16日(土)・17日(日)・22日(金)・24日(日)・25日(月)・26日(火)・30日(土)、午前9時～と9時45分～
市医療保健事業団健診センター (夜間休日救急診療所)	25日(月)午前7時～と8時～ ※早朝健診
清原区	7日(木)・15日(金)・21日(木)、午前9時～と9時45分～
横川区	1日(金)午前9時～と9時45分～
瑞穂野区	5日(火)・30日(土)、午前9時～と9時45分～
豊郷区	4日(月)午前9時～と9時45分～
姿川区	10日(日)・19日(火)・29日(金)、午前9時～と9時45分～
雀宮区	16日(土)・28日(木)、午前9時～と9時45分～
東市民活動センター	11日(月)午前9時～と9時45分～
南市民活動センター	26日(火)午前9時～と9時45分～
総合コミュニティセンター	12日(火)午前9時～と9時45分～
城山区	29日(金)午前9時～と10時～
国本区	12日(火)午前9時～
河内区	13日(水)午前9時～と10時～ ※総合健診

- ※市保健センターでは、骨粗しょう症検診（満40・45・50・55・60・65・70歳の女性のみ）を実施しています。
- ※総合健診は、半日で特定健診とすべてのがん検診を受診することができます。

### 乳がん検診（マンモグラフィ検査・超音波検査）・子宮がん検診・骨粗しょう症検診・大腸がん検診

- ▼ 対象 乳がん検診は40歳以上で、令和4年度マ

ンモグラフィ検査を受診していない人。子宮がん検診は20歳以上の人。骨粗しょう症検診は、満40・45・50・55・60・65・70歳の女性のみ。

会場	期日・受付時間
市保健センター <small>※乳がん・子宮がん検診のみ</small>	4日(月)午前9時～ ※託児付き健診
市医療保健事業団健診センター	25日(月)午後2時～と3時～
清原区	7日(木)・15日(金)・21日(木)、午後2時～
横川区	1日(金)午後2時～
瑞穂野区	5日(火)・30日(土)、午後2時～ 13日(水)午前9時～ ※託児付き健診
豊郷区	4日(月)午後2時～と3時～
姿川区	10日(日)・19日(火)・29日(金)、午後2時～
雀宮区	16日(土)・28日(木)、午後2時～
東市民活動センター	11日(月)午後2時～
南市民活動センター	26日(火)午後2時～
総合コミュニティセンター	12日(火)午後2時～

### 乳がん検診（マンモグラフィ検査・超音波検査）

- ▼ 対象 40歳以上で、令和4年度マンモグラフィ検査を受診していない人。

会場	期日・受付時間
市保健センター	1日(金)・2日(土)・7日(木)・10日(日)・15日(金)・17日(日)・22日(金)・25日(月)・26日(火)、午後1時～と2時～
市医療保健事業団健診センター	27日(水)午後2時～と3時～

### ■ 申込時・受診時の注意

- ▼ 受診希望日の14日前までに予約してください。上記以外の日程や指定医療機関など、詳しくは、市HPや「健康づくりのしおり」などをご覧ください。
- ▼ 満70歳以上の人、後期高齢者医療制度加入者、生活保護受給者、市民税非課税世帯の人は無料です。該当する方は、健診日当日に受付へお申し出ください。
- ▼ 受診の際には、必ず受診券と健康保険証をお持ちください。

お知らせ

毎月10日はフリーダイヤル  
「自殺予防のちのちの電話」



▼日時 6月10日(土)午前8時～11日(日)午前8時(24時間)。  
▼内容 死にたい・死のうと思っている人や、周囲にこのような人がいるときなどの自殺予防相談。  
▼フリーダイヤル ☎0120-783556

⑩1004481  
自死遺族支援  
わかちあいの会  
「いもねび」  
▼日時 6月3・17日、7月1日。午後2時～4時。  
▼会場 とちぎ福祉プラザ(若草1丁目)。  
▼費用 1回200円(当日受付)。  
問 栃木のちのちの電話事務局 ☎(622)7970、保健予防課 ☎(626)1114

▼内容 身近な人を自死により亡くされた人の思いを分かち合う。  
▼対象 ご家族や身近な人を自死



あなたの理解が、社会の差別や偏見をなくす第一歩に

ハンセン病を正しく理解しましょう

問 保健予防課 ☎(626)1114

ハンセン病は、遺伝する病気ではありません。感染力の極めて弱い細菌による病気です。日常生活で感染することはほとんどなく、早期発見と適切な治療により完治する病気です。

しかし、「遺伝する病気である」「不治の病である」といった誤解や偏見が今なお残り、医学的には十分治癒し、社会復帰できる状態にあるにもかかわらず社会復帰できない人がたくさんいます。

一人ひとりが、ハンセン病に対する正しい知識と理解を持つことが、社会の差別や偏見をなくす第一歩です。

6月22日は、「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」です。これを機に、ハンセン病を正しく理解し、患者や回復者の福祉増進にご協力ください。



令和5年度  
介護支援専門員  
実務研修受講試験

▼日時 10月8日(日)午前10時～14時  
▼費用 1回200円(当日受付)。  
問 栃木のちのちの電話事務局 ☎(622)7970、保健予防課 ☎(626)1114



▼申込期間 6月12～30日(消印有効)。  
▼会場 ①宇都宮大学峰キャンパス(峰町) ②とちぎ健康の森(駒生町)。  
▼受験料 1万3400円。

県シルバー大学校 第44期生募集

問 とちぎ健康福祉協会 ☎(650)3366  
高齢福祉課 ☎(632)2360



▼期間 2年間(令和5年10月入学) おおむね週1回。午前10時～午後3時。  
▼会場・曜日・定員など 下の表の通り。

会場	曜日	定員	学校説明
中央校(駒生町)	水・木曜日	各160人	6月2日(金) 午前10時～正午
南校(栃木市)	金曜日	120人	6月7日(水) 午前10時～正午
北校(矢板市)	火曜日	120人	6月9日(金) 午前10時～正午

▼内容 地域での社会活動やボランティア活動の担い手の養成。  
▼対象 原則、60歳以上の人。  
▼費用 年額2万1,100円(資料代含む)と実費(教材費など)。  
▼申込期限 6月30日(消印有効)。  
▼申込方法 次のいずれかの方法で申し込み。①高齢福祉課、保健と福祉の相談(市役所1階)、各區・田・圃に置いてある入学願書に必要事項を書き、返信用封筒(長形3号、84円切手を貼り付け)と併せて、直接、高齢福祉課、各區・田へ②直接または郵送で、入学を希望するシルバー大学校へ。  
▼その他 各シルバー大学校の住所について、詳しくは、とちぎ健康福祉協会へ。

▼申込方法 高齢福祉課(市役所2階)、県高齢対策課(塙田1丁目)、とちぎ福祉プラザ、とちぎ健康の森などに置いてある試験案内書に必要事項を書き、同封の封筒で、簡易書留で、〒320-8503 駒生町3337-1とちぎ健康の森2階、とちぎ健康福祉協会 ☎(650)5587へ。  
問 高齢福祉課 ☎(632)2904